

僕たちの田んぼ物語



さだ まい こ
定米子

著者:山下 陽介

まえがき

■ 農業とICTプロジェクトとは？

「健康と食」をテーマに生産者と販売のプロモーション活動を行う。また小作人プロジェクトを立ち上げること。

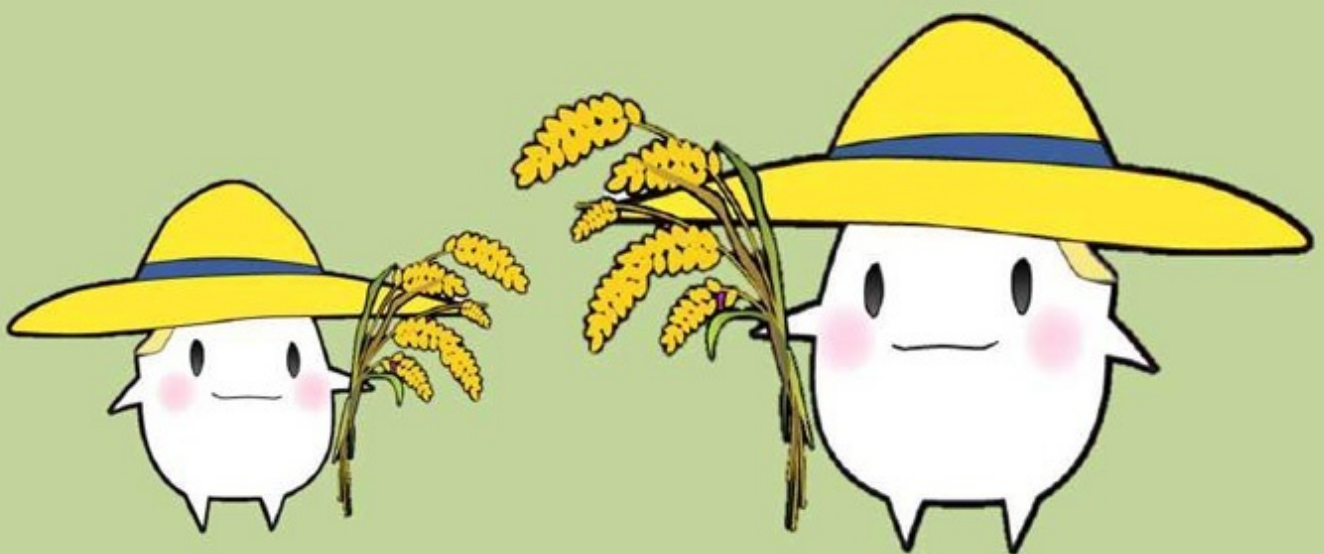
■ 小作人プロジェクトとは？

田んぼを所有している農家の方から田んぼを借り無農薬のオリジナルブランド米（定米子）を作ることである。今回は毎年お世話になっている、無農薬ブランド米である次子米を作っている鈴木さん宅に協力して頂きました。

■ 本書ではその「定米子」が作られる過程を画像と実際に体験した内容を交え紹介していきます。

～目次～

- 田植え……………P.1
- 稲刈り……………P.3
- 脱穀&精米……………P.6
- 餅つき……………P.9
- 農業を体験してみても……………P.11



田植えの様子その1



まず最初の作業である田植えをしました！

殆どの参加者は田植え初体験で「ここに素足で入るの？」って反応が多かったです(苦笑)

でも一度入ったらみんな夢中で田植えをしてました。

見てるときは「簡単じゃい」とか思ってたんですが、いざやってみると真っ直ぐ植えるのが難しい・・・。

でも何時間もやってるうちに徐々に慣れてきて

うまくできるようになってきました！



田植えの様子その2



何時間も掛かってようやくすべて植え終わりました！やはりみんな初心者なだけあって？バラバラですね(失笑)でも最後は泥塗れになりながらも楽しみながらできましたし、久しぶりに自然に触れることが出来ました。



稲刈りの様子その1



田植えをしてから約3か月経ち、とうとう稲刈りの時期がやって来ました！あんなに短かった苗も立派な稲穂になり、稲刈りも田植え同様、手作業で行いました。稲刈りも当然初体験の人達ばかりなので始めは手こずっていました。が、回数を重ねることに上達していき、最終的にはプロ顔負けの？スピードで刈れるようになっていました。



稲刈りの様子その2



次に刈った稲を束ねて結ぶ作業です。

この作業は刈り取った稲を干すために行う作業です。

この作業もまた見た目以上に大変な作業です(失笑)

きつく締めすぎると藁が切れてしまいますし、緩いとほどけ

るし…。個人的にはこの作業が一番辛かったです^^



稲刈りの様子その3

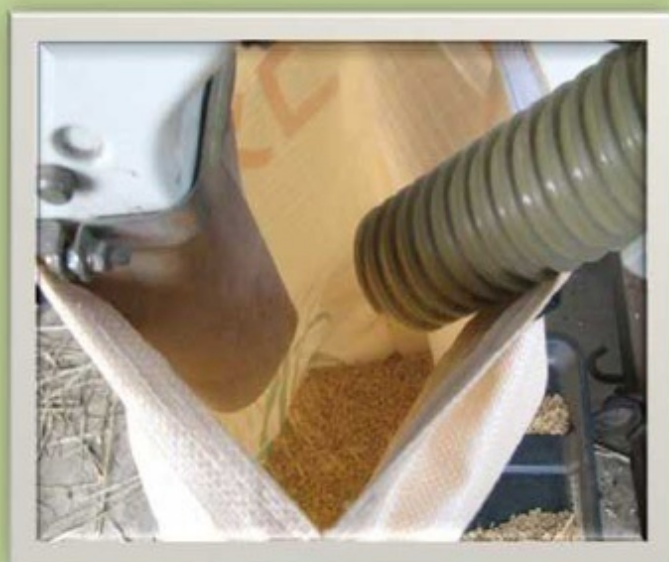


そして先ほど束ねた稲を、画像のように竹で作った「はざ」というものに掛けます。この状態で2週間ほど乾燥させることで、米の中にある水分を抜き保存がきくようになるそうです。水分を抜く前に精米するとお米が潰れてしまうみたいですが・・・それは悲しい！

脱穀 & 精米の様子その1



そして2週間後に
いよいよお馴染み
の姿にする脱穀日
がやってまいりまし
た！まず画像に映っ
ているコンバインと
いう機械で藁と粃を
分断します。



コンバインの右側
に備え付けてある
ホースからお米の登
場！



脱穀 & 精米の様子その2



そしてコンバインで
仕分けしたものをま
た機械で更に仕分け
& 綺麗にしました！
これで脱穀作業は終
わりなのですが実は
まだ玄米という状態
なので、精米します。



そしてこれが精米して
完成したお米です！
田植えから始めてよ
うやくここまで辿り着
きました！感動！



脱穀 & 精米の様子その3



同研究室の子がデザインしてくれました！

キャラクターが貼ってある袋に詰めてみたところ、

なんか袋に入れただけでそれっぽくなってさらに感動しま

した！！！！



脱穀 & 精米の様子その4



そして参加者のみんなでキメポーズ！！！！

これで田植えから収穫までの一連の工程がすべて終了しました。苦勞して作った甲斐もあって喜びもひとしおです(笑)

残すは自分達で作ったお米を食すだけです！



餅つきの様子その1



そして年明けに自分たちの作ったお米でお餅を作りました！そのまま炊いて食べてももちろん美味しいですが、やっぱり正月といえばお餅でしょう！ということで(笑)
そしてまたこの作業が辛い・・・力だけあってもダメだしテクニックだけあってもうまくできないんですよコレ(失笑)

餅つきの様子その2



そしてこれが苦勞の末に完成したお餅です！

画像のは大根おろしと醤油で和えたからみ餅です。

周りにある食べ物も、すべてこちらの農家さんで採れたも

のだけで作ってるとのことです・・・本当にすごいですね！

農業を体験してみて

- お米作りの工程を田植えから収穫まで体験させて頂いて、農家の方々の苦労や、1粒のお米のありがたみを痛感することができました。また、田んぼと自然環境、自然環境と人との関わりをこの体験から学ぶことが出来ました。
- この書籍を通して皆様が実際に農業を体験し、農業の大変さや自然と人との関わりについて少しでも興味を抱いて頂ければ幸いです。



君たちの田んぼ物語



著者:山下 陽介

協力:次子米 <http://www.goodtaste.jp/kome/>

連絡先:intermilano19080309@gmail.com